



会派清新
東元 勝己

伝習館の今後の運営について

質問 丸加高原伝習館厨房設備の貸し出しの可能性について伺う。

答弁 伝習館は建物の老朽化と設備の故障で安定したサービスができず、使用料を徴収できる状況にありません。これまで喫茶店などを営業してはどうかとの意見がありました。現在は活用事業者を公募中で、事業者が見つかるまで施設改修を伴わない範囲で、厨房などを行政財産使用料などの負担をいただき活用することも考えています。丸加高原の有効活用につながることであればその都度対応していきたいと考えています。

「日本で最も美しい村」連合加盟後の事務局運営について

質問 江部乙商工会が事務局となることへの行政のかかわりを伺う。

答弁 加盟承認をいただいたことで、今後は江部乙の住民みずから地域の景観や文化を守り、これら

を生かした活動に期待します。

事務局運営については、どこがふさわしいかということではなく、江部乙協議会で今後の活動計画を立てているので、その計画策定の支援を行うとともに、地域おこし協力隊の採用やふるさと納税の導入、事務局の運営活動費も含め幅広く支援したいと考えています。

市ホームページの管理運営について

質問 ホームページのリニューアルの予定はあるのか伺う。

答弁 現在の本市ホームページは平成23年7月から運用開始しています。見直しは地方創生先行型交付金を活用してデザインの変更や観光、子育て支援などの充実を図り、27年12月下旬に公開を予定しています。見直しは関係職員の会議を立ち上げ、スマートフォン対応や音声の読み上げ機能、文字の機械翻訳、視力の弱い方や外国人にも配慮するなど、多くの人が利用しやすくなるよう努めます。今後は動画の活用など滝川の魅力発信のツールの一つとして改善していきます。



新国会
井上 正雄

太陽光発電の実績と風力発電の可能性について

質問 環境エネルギー施策としての太陽光発電の設置状況と今後の推移、家庭用など小規模発電の現状と補助金制度の考え方について伺う。また、風力発電の可能性について伺う。

答弁 太陽光発電は、現在市有地などで4社が行っています。民間企業が行っているものを合わせる約8メガワットの発電が可能になり、家庭用に換算して2、500世帯分になります。また、家庭用および小規模発電は合わせて17件の設置で、補助制度開始前の平成23年と比較して大規模発電全体では約44倍と飛躍的に伸びています。市の補助金申請件数が年々減少していますが、太陽光発電の導入は年々増加しています。風力発電は現在民間企業が丸加山で風況調査中です。残念ながら、年間の風力不足とのことです。

立地条件は非常に良いことから引き続き調査を続けています。

農業基盤整備事業の東滝川地区計画と河川改修について

質問 農業のインフラ整備で最大の事業は基盤整備事業である。本整備事業の進捗状況と東滝川地区の現況と今後の見通しについて伺う。また、東滝川地区の農業用河川の小野川、宮下川、大曲川、ポングラ川などの改修の基本的な考え方について伺う。

答弁 本市における道営土地改良事業は現在6地区で進められており、平成27年までの進捗状況は市全体の約40%で、27年度末では計画の約50%の見込みです。東滝川地区の土地改良事業については、東滝川第一地区が27年度に着工し、東滝川第一西地区が28年度に、東滝川第二地区が30年度に実施を計画されています。

農業用4河川の改修については、平成25年に東滝川地域の方と空知土地改良区、市職員が参加する中で現地調査をし、関係団体と連携しながら改修を進めていきたいと考えています。